

バケツを用いて苗から米が出来るまで子ども達が体験 家庭で稲を育て 食や農の大切さを知る

J Aあいち海部女性部の「米こめ食らぶ」は、地元の小学生を対象に、バケツを用いて稲作づくりを体験する「バケツで稲実らせたい2025」を開催します。この取り組みでは、バケツを用いて稲作づくりを体験し、苗から米が出来上がるまでの流れについて学びます。

また、公式LINEを通じて、収穫までの作業について随時アナウンスするほか、参加者が栽培中に感じた疑問への回答もLINEを通して行います。

※「米こめ食らぶ」は、お米に関する食農教育活動を行っている、J Aあいち海部女性部のクラブ活動です。



バケツで稲実らせたい2025概要

- ・ 5月に田植え
土と水を入れたバケツに苗を植える
- ・ 10月に収穫（予定）
脱穀、粳摺り、精米をする
- ・ 11月にしめ縄づくり（予定）
稲わらを縛う、水引や稲穂、紙垂などの飾りを取り付ける



昨年5月の田植えの様子

昨年10月の稲刈りの様子

【メディア対応日】

開催日：令和7年5月18日（日）

※取材にお越しいただける際には、事前にご一報をお願いいたします。

時間：午前9時30分～

場所：南部営農センター（弥富市鍋平3丁目51番地）

【お問い合わせ】

J Aあいち海部企画部企画課（広報担当：中村）

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：http://www.ja-aichiama.com/

公式HP

